

SUPPORTを利用した学生
WorkingGroupの活動について

概要

- 静岡大学工学部は株式会社ソミックトランスフォーメーションと共同で作業支援ロボット「SUPPOT」を浜松キャンパス構内で運用している

目的

- 構内を自動運転ロボットが走行することにより、学生が先進技術に触れる機会を提供する
- 教員や学生が自動運転ロボットに触れることにより、新たな研究アイデアを得る
- プロジェクトWGにおける議論を通じ、学生に対するアクティブラーニングの機会とする
- ロボティクスに対する関心を生み出し、活気あるキャンパスの雰囲気醸成する

現在の主なプロジェクト(ポケモン)

プログラミング演習を履修している方へ

この動画は授業受講者向けに配信しています。
動画の録画、転載、SNS等へのアップロード、
スクリーンショットの公開、不正にダウンロード
する行為は固く禁じます。

BGM: タイフーンパレード (龍崎一)



動画で使用した画像のURL一覧

- [1]株式会社ソミックトランスフォーメーション. “作業支援ロボットSUPPOT”. Suppot.jp. <https://suppot.jp/>(参照2026-06-06).
- [2]経済産業省. “エンタメ・クリエイティブ産業戦略”. 経済産業省. https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/entertainment_creative/20250624_report.html(参照2026-06-06).
- [3]宮城県観光戦略課. “ラプラス公園へGO!”. laplace-miyagi.jp. <https://laplace-miyagi.jp/park/> (参照 2026-06-06).
- [4]株式会社ポケモン. “Pokémon Support Top - ポケモンカスタマーサポートセンター”. pokemon-support.com. https://general.pokemon-support.com/hc/ja/requests/new?ticket_form_id=17507427402649 (参照2026-06-06).
- [5]株式会社ポケモン. “「ポケモンカードゲーム学園祭2026」開催!”. ポケモンカードゲームトレーナーズウェブサイト. <https://www.pokemon-card.com/info/005452.html>(参照2026-06-06).

- [6]株式会社ポケモン. “「ポケモンカードゲーム学園祭2025」開催！学園祭でポケカを体験！”. ポケモンカードゲームトレーナーズウェブサイト. <https://www.pokemon-card.com/info/005183.html>(参照2026-06-06).
- [7]株式会社ポケモン. “トップページ | ポケモンずかん”. ポケモンずかん. <https://zukan.pokemon.co.jp/>(参照2026-06-06).
- [8]宮城県観光戦略課. “ラプラス + 宮城巡り”. laplace-miyagi.jp. <https://laplace-miyagi.jp/>(参照2026-06-06).

配達や荷物運搬としての活用(当初のタスク)

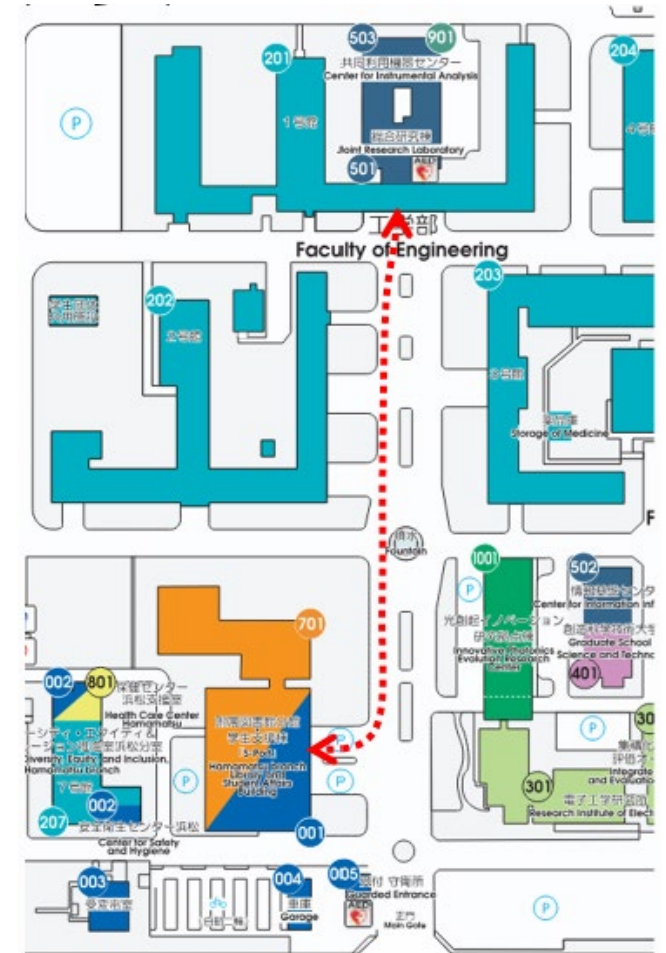
- (株)ソミックトランスフォーメーションの自動運転ロボット台車SUPPOTを浜松キャンパス構内で運用して学内での荷物運搬などの業務に使用できるようにする過程の中で様々な学びを得る

• 運行経路（初期想定）

- S-PORT 入口
- 工学部1号館 入口

• ナビゲーション方法

- 経路を事前に設定（赤点線は現在の経路）
- 経路を自動追従（人に遭遇したら一時停止）
- 目的地に到着したら停止



SUPPORT利活用案 (他のタスク)

液体窒素運搬用ロボットとしての活用

概要 5～10kgのデュワー瓶・液体窒素を共通講義棟横の液体窒素供給装置から総合研究棟まで移動させる手間が大きい



SUPPOTを使い，作業者の負担を削減したい

運用例 浜松共同利用機器センターと協力し，ある程度の研修を行ったうえでSUPPOTを利用できるサービスを提供する

懸念点 供給装置には鍵がかかっており，充填には人の手が必要なため移動の手間自体はなくなる。液体窒素と人間と一緒にエレベータに乗ることはできないので，玄関までしか運搬できない

非常時用・屋外活動時用の 移動型電源・情報通信ステーションとしての活用

概要 屋外活動時・停電時は電源供給・通信環境の確保が重要となるが、
固定設備のみでは支援できる場所が限られる。



移動型補助インフラとしてSUPPOTを使用する

運用例 停電・災害・屋外イベント時にロボットを避難場所や集合場所に移動し、
充電・情報表示・簡易Wi-Fiスポット等として活用する。

利点 平常時は他の利活用案の用途にて利用することも可能。

懸念点 屋外でのWi-Fiは周波数帯の制限がある。
コストが高い。

移動型無人販売所としての活用

概要 昼休みは南館・北館ともに非常に混み合う。



校内を移動する販売所としてSUPPOTを使用する

運用例 生協や、キッチンカーの運営者と協力し、昼休みの時間に
キャンパス内を移動させる。

懸念点 飲食物の販売には許可が必要な可能性が高いので、
飲食物以外の販売から開始する。
支払システムを追加する必要がある。

実践型ロボット制御教育用途としての活用

概要 現実環境でのロボット制御について実践的に学ぶ機会が少ない
↓
SUPPOTを教育用ロボットをして利用する

運用例 大学内の実習やプログラミングの授業,
地域の小中高校生への教育として利用する。

利点 ハードウェア面は一通りの機能が揃っているので,
ソフト制御の面での教育用途に適している。

懸念点 すべてを教えるとなると難易度が高すぎるので,
ある程度簡易化するか、部分的な操作に抑える。

キャンパス内道案内ロボットとしての活用

概要 オープンキャンパス等のイベント時，来場者が建物名や会場の位置を把握しにくく，案内係のスタッフの手間もある。



SUPPOTを移動型案内所として活用し，人の代わりに会場案内，研究紹介等を行う。（必要であれば音声案内）

運用例 オープンキャンパス等の運営者と提携し，イベント時にキャンパス内案内をSUPPOTで代替する。

懸念点 人混みの中では停止が多くなり，移動に時間がかかる。
スマホや固定看板との差別化が図れていない。

サポート体制

- (株) ソミックトランスフォーメーション
 - SUPPOT 開発メンバによる技術支援
 - 経営部門のマネージャによる企画実践支援
- 浜松キャンパス教員
 - ソミック社とのコーディネート
 - 学内事務手続き関係の支援
 - 活動に必要な基礎知識習得についての支援

連絡先 & 活動内容の提案の募集！

連絡先は下記のメールアドレスです。

E-mail : support-wg@suml.cii.shizuoka.ac.jp

- ・少しでも興味を持っていただけた方は、ぜひご連絡ください
- ・「こんなことに使えるのではないか」「こんな挑戦をしてみたい」といったアイデアをお持ちの方がいれば、ぜひ気軽にご連絡ください。皆さんの新しい挑戦を応援したいと考えています。